

## 旅立ちのとき

校長 齋藤 恵



冷たい空気の中にも、どこか春の気配を感じるようになりました。今まで固く閉じられていた木々の芽も、心なしか春の匂いに反応して動き出しているようです。

2月末には、全校で6年生を送る会が行われました。そのまま小中一貫教育校赤坂学園赤坂中学校に進学する子供たちもたくさんいますが、小学校の卒業はやはり一つの区切りです。今まで最上級生として見本となり、行事や委員会を通して在校生のお世話をしてくれましたので、各学年から出し物を工夫して、感謝の気持ちを伝えました。ひな壇に座り、下級生の心のこもった出し物を優しいまなざしで見つめる6年生の表情がちょっと大人びて見えるのがこの時です。6年間の学校生活が、子供たちにとって、たくさんの学びと感動と思いが詰まっているように思っています。

そして、この会が終わると、「6年生」は「卒業生」となり、いよいよ卒業式の準備に入ります。卒業式には5年生が在校生代表として出席します。次は小学校の最上級生になるのだという意識と自覚をもち、式に臨んでほしいと思います。

新型コロナウイルス感染症は、感染症法上の分類が5類に引き下げられ、予防対応も緩和されてきています。思えば令和2年3月の臨時休校から始まり、分散登校、オンライン授業、タブレット端末の配布、校内の消毒、活動の制限、宿泊学習の中止等々、約3年間の長きにわたり、学校教育は思いもかけない難難辛苦に直面してきました。今でも思い出だけで苦しい気持ちになります。しかし、ここへ来て、マスクの着用について緩和されることになり、ようやく子供たちの笑顔を見て卒業式を行うことができるようになりました。どうか、当日は立派な晴れ姿を見せて卒業して行ってほしいと願っています。

さらに、東京都教育委員会は、教員の異動について、離任する教員と児童とが年度内にお別れの挨拶をすることができるようにと、人事異動を年度内に公表する方針を示しました。今年度から適用されますので、3月22日の発表を受け、教職員の異動について子供たちに発表をいたします。そして、その日に「お別れの会」を開きます。転出する教職員にとっても、3月は旅立ちの時です。

保護者ならびに地域の皆様には、この一年間、赤坂小学校を支えていただき、ありがとうございました。心より感謝申し上げます。次年度、小中一貫教育校赤坂学園赤坂小学校として、さらに充実した教育活動を行っていきけるよう、教職員一同、全力を尽くしてまいります。

3月行事予定			授業時数						
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	
1	水	B	ありがとうの会(6年)	4	5	5	5	5	5
2	木	音	授業参観・保護者会(4・5年) 七輪体験(3年)	5	5	5	5	5	6
3	金	安	授業参観・保護者会(1・2・3年) 洗濯板体験(3年)	5	5	5	6	6	6
4	土								
5	日								
6	月	朝	クラブ活動	5	5	5	6	6	6
7	火	読	社会科見学(5年)	5	5	5	5	5	5
8	水	B		4	5	5	5	5	5
9	木	児	社会科見学(3年)	5	5	5	5	5	5
10	金	学	学習ルーム指導終 みなと科学館見学(4年)	5	5	5	5	5	5
11	土								
12	日								
13	月	朝T	音楽鑑賞教室(6年)	5	5	5	5	6	6
14	火	読		5	6	6	6	6	6
15	水	B5		4	5	5	5	5	5
16	木	体		5	5	5	6	6	6
17	金	読		5	5	6	6	6	6
18	土								
19	日								
20	月	朝T		5	5	5	5	6	6
21	火		春分の日						
22	水	B	お別れの会 卒業式予行練習 給食終了	4	4	4	4	6	6
23	木		卒業式					4	3
24	金	B4	修了式 通知表配付日	4	4	4	4	4	
25	土								
26	日								
27	月		春季休業日開始						
4/5	水		春季休業日終了						
6	木		着任式 始業式 入学式	2	3	1	1	1	3
7	金		給食開始(2~6年) 1年午前授業開始(4月中)	4	5	5	5	5	5
8	土								

※3月は、予告なしの避難訓練があります。

## 旅立ち

6年担任

卒業まで、残すところ16日となりました。これまで、コロナ禍でたくさんの行事が中止となっていましたが、今年度は、全ての行事に取り組むことができました。連合運動会や音楽会だけでなく、昨年度行けなかった箱根にも行くことができました。常に行事に追われ、非常に忙しい日々が続きましたが、行事を通して子供は成長します。先日書き上げた卒業文集には、様々な行事を通して苦労や努力、達成感などが生き生きとつづられ、自らの成長や周りの人たちへの感謝の気持ちが表現されていました。3月1日には、保護者の方の協力を得て、自分の成長を支えてくださった先生方や地域の方に向けた「ありがとうの会」を行います。この一年間で、子供たちは最上級生らしく立派に成長しました。残り16日ではありますが、下級生のお手本となるよう行動し、立派な姿で、赤坂小学校を旅立ってほしいと思います。

## 一年間を振り返って

3年担任

3年生のこの一年間は、初めての経験がたくさんありました。新しい教科である社会科や理科では、身近なものから考えたり、疑問をもったり興味深く取り組みました。学校外での活動も多く、初めての社会科見学では、実際に足を運んで見聞きすることから生まれる学びに感動していました。遠足では、友達と思いきり駆け回って遊んだり、ビニールシートを広げて楽しくお弁当を食べたりと思い出に残る1日を過ごすことができました。そして、運動会や音楽会などの行事は、一生懸命練習する姿がたくさん見られました。子供たちからは、「みんなで行事ができて楽しかった。」「みんなで協力することの大切さを感じた。」などの感想や振り返りがたくさん出ました。感染症対策の関係から、今まで行事を見合わせるが多かったため、その分新しいものに出会う瞬間の子供たちの感動も大きかったようです。改めて様々な経験をすることの大切さを感じるようになりました。

## 研究について

研究主任

今年度は、港区学校教育推進計画「重点事業」である「健康な体づくり」に基づいて、新型コロナウイルス感染症の影響により、子供たちの低下した体力を向上させるため、体育科の校内研究に取り組みました。

本校の児童の実態として、「コロナ禍における体力の低下が見られる」「多様な運動経験が不足していて思い通りの身のこなしができず、怪我につながってしまう」「失敗を恐れ、意欲的に運動に取り組むことができない」ということがあげられました。その実態を踏まえ、研究主題を「運動の楽しさや喜びを味わい 意欲的に取り組む児童を育てる体育学習」と設定し、授業研究を進めてきました。運動が得意な子も、そうでない子も、少しずつ段階を踏んで達成感を味わえるような目標を設定したり、教師が肯定的な言葉掛けをしたりすることで、「やってみたい・楽しい・またやりたい」と、意欲的に体育の授業に取り組む様子が見られました。健康的な体づくりのため、体育の授業以外でも、ぜひマラソンや縄跳びなどの様々な運動に取り組んでみてください。

## 一年間のまとめをしましょう

生活指導部

早いもので、一年間の振り返りをする時期となりました。今年度の生活指導の目標は、基本的な生活習慣や学習規律の徹底を図り、「当たり前前の方が当たり前前ができる」ようにすることでした。そのために、気持ちのよい挨拶や返事、名札を着けることや時間を守ることなど、教員一同、子供たちの様子をよく見取り、決まりのある生活ができるように指導してきました。来年度からは、小中一貫教育校となるため、1年生から9年生までの発達段階を踏まえた上での連携が必要となります。自らの生活習慣について、ご家庭でもぜひ話題にして、一年間を振り返ってみてください。